

社会貢献基金支援事業 「報徳会」 訪問

29.10.21

奉仕プロジェクト委員長・上條

今年度、市原RCにて支援しております「報徳会」の「あんどん祭り」が11月21,22日に開催されて、その活動状況を見て参りました。当会の事務局・小出一茂氏の案内で拝見しました。



内田未来楽校（旧内田小学校）の教室2室分を一つにして、暗幕を張り、そこにLEDライトを内蔵した大小さまざまな行灯を展示しています。行灯には小学生から大人まで地元住民が描いた水彩画が施されており、幻想的です。また、暗幕は今年の市原RC支援基金で購入されたものです。



会場には喫茶室があり、挽きたてのコーヒーが100円でご馳走になれます。壁際にはハンドメイドの用品が展示即売されています。私は長尺の竹製靴べらを300円で購入してきました。来客の皆さんの憩いの場所になっているようです。



廊下には地元の皆さんが作られた果物や野菜が販売されており、私のかみさんの曰く、スーパーより安いとのこと。



こんな形でおしゃべりしながら工芸品を作っており、地元の皆さんの良いコミュニケーションになっているようです。

この日は雨天にも関わらず、地元の人を中心に 30~40 名ほどが集っていました。



ここ、市原市宿は鎌倉時代から続く歴史のある村。地元の子供達に、その歴史を伝え続けたいと報徳会・常澄会長はおっしゃっていました。

市原ロータリークラブの会員の皆様も、このホームページをご覧になった一般の方々も、一度は遊びに行ってください。土地の人達との温かい談笑の中に、ゆったりのんびりの一時が味わえます。

11月18,19日は江戸時代に伊丹氏の陣屋（役所）があった場所であることを紹介する展示会が催されます。また、12月には「しめ縄づくり」が開催されます。来年の正月のしめ縄は、この地の老人に作り方を教わっ

て、我が家の神棚に祀りたいと思います。

報徳会会場：

市原市宿 174-8

内田未来楽校（内田簡易郵便局が目印です）駐車場 20 台